

新春市民インタビュー2021

コロナ禍の去年、そして今年

「コロナ禍の去年、そして今年」をテーマにさまざまな分野で活躍する皆さんにお話を伺いました。



日々を大切に
大会に挑む

いながき かいと
稲垣 海人さん
高校生・ボクシング部所属

久居高校ボクシング部でキャプテンをしています。昨年はコロナ禍で普段どおりの練習ができず、試合も中止となり目標を見失いかけてしまいましたが、今年は一日一日をより大切に、意識を高め、三重とこわか国体で良い結果を残せるよう努力していきます。



楽しみを見つけて
たくましく

ひおき あきこ
日沖 明子さん
医師

今のところ特効薬はなく、ワクチンもすぐ打てるわけではありません。これからもマスク着用、小まめな手洗いなど、予防を前提とした生活が続きます。自分と周囲の人を守りながら、楽しみや張り合いを見つけ、たくましく乗り越えていけることを願います。



描きたい場所で
自由に創作

かとう よしこ
加藤 佳子さん
美術展覧会実行委員会

津市内で日本画を教える30年近くになります。昨年は、コロナ禍の中、みんなで集まって絵画を楽しむという機会があまり持てませんでしたが、みんなの創作に対する意欲は一向に衰えず、私自身も勇気づけられることが多い一年でした。今年こそは、描きたい場所で描きたいものを自由に創作できる年に戻れたらと願っております。



我慢の一年から
充実した一年へ

さかべ よしき
坂部 良樹さん
三重とこわか国体 津市ボランティア

2020年はコロナ禍により、仕事環境や生活環境が大幅に変わってしまいました。楽しみにしていた毎月の映画鑑賞もできず、年に一度の夏の旅行にも行けず、我慢を強いられた一年だったと感じています。2021年は三重とこわか国体が開催され、夫婦でボランティアにも参加しますので、コロナなどに負けず充実した一年としていきたいと思えます。



安心して旅行できる
その日まで

さかい のりあき
境 則彰さん
旅行代理店経営

旅行・観光業界は、昨年2月という早い時期からひどく長く落ち込みながらも頑張っております。9月になってGo Toトラベルで大忙しの秋から冬を迎えましたがこの効果も一時的。1年前の今日のように普通に当たり前に旅行を楽しむことができた生活に戻る日が必ず来ます。その日を待ち焦がれながらコロナと共存し、安心安全な旅行がかたう日が待ち遠しいです。



児童の笑顔を守り続ける

わだ みのる
和田 実さん
放課後児童クラブ顧問

昨年の3月に津市内の小学校は一斉休業となり、学童保育の環境は前例をみない感染防止の対応に四苦八苦いたしました。児童を感染から守るといふ強い気持ちを保護者と支援員全員が持っていただけたことで、感染者を出さずにこれました。今年も感染防止を並行して行いますが、早く終息を願い児童の安心した笑顔を早く見たいです。